

世代を超えて愛され続けて半世紀。

どうして
こんな
から……。

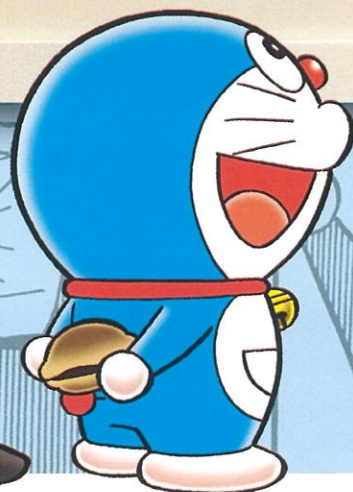
三十分後に
首つり、
四十分後に
火あぶり？

き
気に
さわった
かしら。

ワウ

だ、だ
だっ!?

ここから
さたんだ。



ドラえもん50周年記念

学年別ドラえもん展 - のび太と一緒に大きくなった私たち -

2019 11.29^{Fri.} ▶ 2020 11.23^{Mon.} (予定)

藤子・F・不二雄
高岡市ふるさとギャラリー
FUJIKO F-FUJIO HOMETOWN ART GALLERY

未来の国からはるばる、のび太の運命を変えるためにやって来たネコ型ロボット「ドラえもん」は世代を超えて世界中のファンから愛されています。

国民的まんが家、藤子・F・不二雄が自らライフワークとした「ドラえもん」は、1970年、小学館の学年別学習雑誌「小学一年生」～「小学四年生」などで連載開始されました。間もなく「小学五年生」と「小学六年生」も加わり、1980年半ばまで約15年以上にわたって、一話完結のエピソード6作品の「ドラえもん」が、全学年誌に同時連載されたのです。低学年向けには、大きなコマ割りで単純で分かりやすく、高学年には社会問題や恋愛をテーマに扱うなど学年別に内容が描き分けられました。のび太たちの身長も読者の皆さんの年齢にあわせるように伸びていきました。つまり1970年から1980年代の小学生は「ドラえもん」と共に成長したといえるのではないのでしょうか。

連載50周年を記念した本展では、同じタイミングで『小学一年生』～『小学六年生』に掲載されたお話を並べ、その描き分けを比較・鑑賞できるようにしています。本展を通じ、ご自身が学年誌の読者だった頃に思いを馳せながら、日本中の「のび太くん」に寄り添って描いた藤子・F・不二雄の思いを感じていただけますと幸いです。

開催期間(全二期)

前期 2019年11月29日(金)～2020年5月31日(日) (予定)

展示作品：小学一年生「どうぶつごヘッドホン」小学二年生「うちでの小づち」小学三年生「夜を売ります」
小学四年生「人間うつしはおそろしい」小学五年生「カネバチはよく働く」小学六年生「ツチノコ見つけた!」

後期 2020年6月2日(火)～11月23日(日) (予定)

展示作品：小学一年生「あめんぼう」小学二年生「きんとフード」小学三年生「雪がなくてもスキーはできる」
小学四年生「フクロマンスーツ」小学五年生「ガンファイターのび太」小学六年生「めだちライトで人気者」

※期間によって展示する原画が変わります。



前期 小学六年生
「ツチノコ見つけた!」



前期 小学二年生「うちでの小づち」



後期 小学六年生
「めだちライトで人気者」



エントランス

どこでもドア型のエントランスを通り抜けると、ここでしか見ることの出来ない先生の作品の世界が広がります。



原点としての高岡

先生の手作り「幻燈機」を再現。高岡時代の姿を映し出す映像や高岡時代に描いた作品を展示しています。



まんが家 藤子・F・不二雄

先生の愛用品や、「ドラえもん」はじめ、まんがの原画を展示しています。



ドラえもん像

高岡の伝統産業である「高岡銅器」で製作したドラえもん像です。

©藤子プロ

観覧料

	個人	団体 (20名様以上)
一般・大学生	500円	400円 (1名様)
高校生・中学生	300円	240円 (1名様)
小学生・幼児 (4歳以上)	200円	160円 (1名様)
4歳未満	無料	無料

- シニア (65歳以上) の方は個人・団体ともに400円
- 障害者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名まで無料

アクセス



新高岡駅	富山駅行バス：(高岡駅経由)「中川」下車、徒歩2分 徒歩：約20分 (北東約2km) JR氷見 (ひみ) 線：「越中中川 (えっちゅうながわ) 駅」下車、徒歩2分
高岡駅	万葉線：「志貴野中学校前」下車、徒歩10分 バス：高岡市市民病院行バス「工芸高校前」下車、徒歩1分
駐車場	高岡市美術館地下駐車場：乗用車/83台 (9:00～18:00) 2時間まで駐車料金無料 高岡文化の森駐車場 (屋外)：駐車料金無料